子工組合の全国的開爭に向つて果敢なる歩武を進め、全国に於ける硝子工の團結意識を高揚せしめた事は、第一回全国協議会の勝利を意味するものであつた。

この第一回全国協議会は單に硝子産業に於ける職業的特殊の事情に基き、当面の闘爭方針を決定、我等は過去に於ける一ケ年の闘爭場面に於て是が最も効果的戰績を收いたのであるが、かゝる有意義なる全国的協議機関を一時的機関として終らしむべきではなく、常設的機関とすべきであることは、第一回協議会当時に於ける全国の同志の要望も亦こゝにあつたのである。

茲に於て我が大阪硝子工組合は全国の硝子産業の中心勢力として、イ全国協議会を常設的機関とする馬口主要要旨その他の明年度に於ける全国的闘爭方針決定の為、第二回全国協議会の開催を提唱することは絶對的に必要である。

実行方法

新任理事会一任

七　組合アパート建設要綱の件　提出　硝子工組合本部

主文

我が大阪硝子工組合は左の要綱に從ひ、可級的速かに組合アパート建設に着手すべし。

建設要綱

一、建設豫定地：大阪市北区、旭区に各一ケ所

内、旭区敷地は既に借入交渉済。

二、建物構造

イ、木造二階建

ロ、建坪六十坪、総延坪百二十坪（一ケ所ニ付キ）

ハ、一階間取

1、地方事務局事務所一

2、應接室一

3、寝室

4、食堂一

二、二階間取：（寝室兼集会室）

三、豫算

総豫算　金八千円也

收入方法

1、借入金　金四千円也

2、本部出資　金貳千円也

3、各支部及組合員その他有志寄附金　金貳千円也

支出方法

1、建築費　金六千円也（但し一ケ所ニ付キ三千円）

2、畳、建具及備品　金貳千円也（但し一ケ所ニ付キ壱千円）